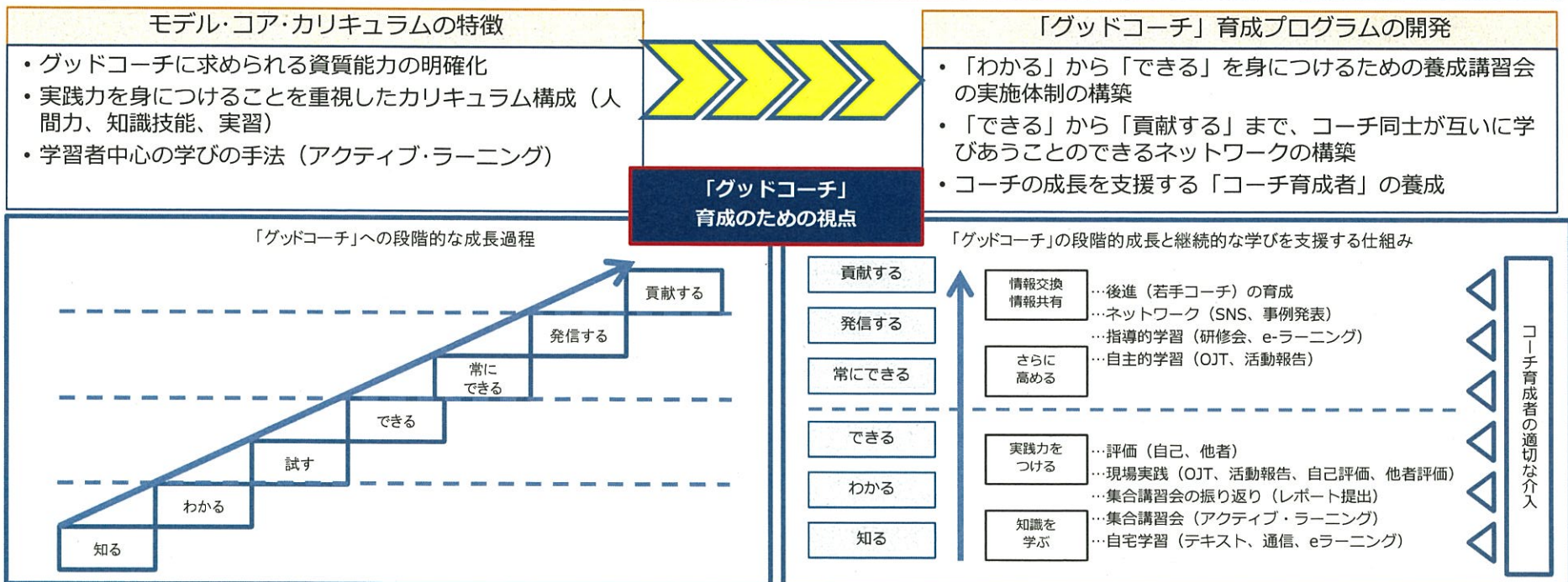


# 「グッドコーチ」育成のための基盤整備事業 (新規)

【新しい時代にふさわしいコーチング及びコーチの確立に向けて】29年度概算要求額 16,505千円

日本スポーツ界におけるスポーツ指導者養成の基準カリキュラムとして策定した「コーチ育成のためのモデル・コア・カリキュラム」に基づき、その特徴を最大限に活かした養成講習会の実施、コーチの成長を支援するコーチ育成者の養成、コーチ同士が互いに学びあうためのネットワーク構築など、コーチの成長と学びを継続的に支援する「グッドコーチ育成プログラム」を開発する。



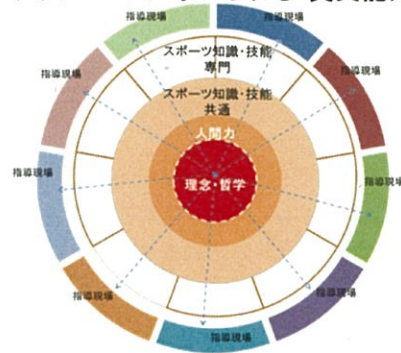
## 「グッドコーチ」育成プログラムを推進するために必要な基盤整備

- グッドコーチ育成プログラム開発専任ディレクターの配置 (専任化)**  
 グッドコーチ育成プログラムの開発にあたり、専門的に検討することのできる専門家を配置し、常に最良の講習会・研修会、最新の情報を提供する環境を作る。
- コーチ育成者 (コーチ・デベロッパー) の養成・活用**  
 モデル・コア・カリキュラムに基づく新しい指導者養成カリキュラムが平成30年度から運用開始となるため、そのカリキュラムを教えることができるコーチ育成者 (コーチ・デベロッパー) を養成する。コーチ育成者は指導者養成カリキュラム等の講師を務めるほか、コーチが継続的に学び続けるための支援も行う。
- グッドコーチ育成プログラム学習教材、講師用教材の作成**  
 効果的な学習を促す教材 (テキスト、映像資料、Eラーニングシステム) 作成する。
- グッドコーチネットワークの構築**  
 コーチ同士がともに相談し、学びあい高めあうことができるようなコーチのコミュニティ創出のためのコーチ間ネットワークを構築する。

# コーチ育成のための「モデル・コア・カリキュラム」

スポーツ界で相次いで発生した指導者の暴力事件等を受け、「新しい時代にふさわしいコーチングおよびコーチ」を確立するため、コーチング・イノベーション推進事業（H26～27）によりグッドコーチ育成の指針となる「モデル・コア・カリキュラム」を作成し、指導者養成現場への普及を促進する。

グッドコーチに求められる「資質能力」



コーチのための「モデル・コア・カリキュラム」導入スケジュール

実施機関	日本体育協会	大学
対象	既に指導者資格を持っている者 これから指導者になろうとする者	将来、指導者になることを目指す学生
方法	指導者資格更新のための研修カリキュラムに「モデル・コア・カリキュラム」を導入する。	指導者養成講習カリキュラムに「モデル・コア・カリキュラム」を導入する。
導入スケジュール	平成26～27年度	コーチのための「モデル・コア・カリキュラム」作成
	平成28年度	大学の授業に「モデル・コア・カリキュラム」を落とし込む方法の検討（トライアル実施・検証）
	平成29年度	日体協指導者養成講習等カリキュラムに「モデル・コア・カリキュラム」を落とし込む方法の検討
	平成30年度	日体協指導者養成講習等カリキュラムに「モデル・コア・カリキュラム」導入

モデル・コア・カリキュラムと日本体育協会共通科目Ⅰ～Ⅲカリキュラム（現行）の比較

